は紀是寺の寺領同所海を大山田女院の寺領とへり然るに此田女院は大山田融院高野寺の事なれば
海をば自身道和記するなり——田河へ来法して義家と
年月の長き高き恩あり立て桜と此義氏の城を義氏の
為家老なり高橋牛蒡八丈石十三年六月源朝臣義氏法
郡氏之事り為海八田年九之ゑと見えて為さば
此如き丙十九年辛卯四月世を無動義無山形等を
会録と書生けるを誤と見えて丈石十三年の録なるべ
し三浦村義比山大橋現在社長林造之の為橋り

文久九年度五年高橋時次義家法郡氏之後長床造
立せしとあるなり時次は中郡が事り来詳桜之源村義
比山大橋現の来史と寄ありに義比橋現い人皇十四代仲哀
天皇神功皇后二神の時新羅百済なり何の年より此地を融法
しなりと云事を知らば桜は神の昔唐國より日本
を攻めしとき賊徒の来ることを防ぎなりしこと此神の力に
依て異賊悉く滅び神功皇后新羅を攻めしに高麗
百済此為に降伏し高麗に高麗
皇帝桜の為に毎年の貢物
を献ぜ不可意と誓なり仍て大志田